

ごんた村で笑顔いっぱい 楽しさ、素晴らしさ、おいしさを体験

竹田 栄治 (たけだ えいじ)
 株式会社 知床ごんた村 代表取締役

農山漁村における地域の活性化や、個性的で魅力ある地域づくりの優れた活動を紹介するシリーズ。

今回は「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクールで優秀賞を受賞した団体、「株式会社 知床ごんた村」代表取締役 竹田 栄治さんにお話をお伺いしました。

《ゼロからの農業》

斜里町は、北海道東部オホーツク海に面し、農業・漁業・観光業が基幹産業で、2005年世界自然遺産に登録された「知床」を有する豊かな大自然に恵まれた町です。

自動車学校の教官仲間と定年退職を迎え、第二の人生を考えたとき、農業に興味を持ちました。当時、農業の知識はゼロでしたので、近所の農家のお手伝いをしながら覚えていきましたが、次第に斜里町での野菜づくりをもっと身近に体験し、野菜本来のおいしさを一般の人たちにも感じてほしいと思いました。一般の人たちでも収穫してすぐに食べることができるトマトを始め、いろいろな野菜を作り、今では農業に魅了されて活動しています。

《ごんた村オープン》

はじめは、収穫体験型の農園として、地元の中학생や小学生を対象にして、タネ植えから収穫、そして収穫した野菜を調理して食べることができる体験学習（食育学習）の活動を行いました。

また、素通りが多かった観光客の方に斜里町のすばらしい自然をじっくりと知ってもらうために、宿泊施設を3棟（コテージ）造りました。



ごんた村の村長 ゴンタ



そして、いろいろな人たちの協力・支援を得て、2010年「宿泊型農業体験施設 ごんた村」をオープンしました。宿泊して農園の野菜を収穫し、収穫した野菜でバーベキューやピザ作りの体験ができます。何よりも採れたての新鮮な野菜の甘味は格別です。その他に、川釣り、五右衛門風呂、ツリーハウスなど自然を満喫できます。

宿泊施設のほかに、農園で収穫した野菜を使用した農家レストランも経営しています。レストランではピザが大人気で、生地は斜里町産の小麦、トマトソースは農園で採れたトマトを使用し、竹田さん自らが厨房に立って、調理するこだわりの絶品です。

《今後の活動》

進学や就職で斜里町を離れる子どもが多い中、自分が育った町、ふるさとを自慢できるようになってほしい、好きになってほしいと思っています。また、町を元気にしたいと考えていますので、町内で行われるイベントにも積極的に協力して活動していきたいとのことです。

「このごんた村で、家族や仲間と一緒に斜里町の素晴らしい大自然の中、おいしく、楽しく体験しながら、心もおなかもいっぱいになってほしいです。ぜひ、ごんた村に遊びに来てください。村長の柴犬のゴンタも待っています」とお話してくださいました。



農家レストラン

※当協会ホームページ、開発調査総合研究所・調査研究報告書から「わが村は美しくー北海道」運動第1～9回受賞団体の活動概要をまとめた冊子をご覧ください。